

未来への軌跡

志を持ち、未来を創ろう！ 気付き、考え、動く！ 翁中生！

翁頭中学校だより
8月29日 第8号
文責 校長 山下



自ら考え、当たり前前のごことを当たり前前に実践

正式には9月1日からの始業となりますが、今年8月25日から授業を始め、実質的に2学期がスタートしました。夏休み中は大きな事故もなく、新学期をスタートできたことを本当に嬉しく思います。

2学期は実りの学期と言われます。気候的にも過ごしやすく、行事等を通して、子どもたちが大きく成長するからです。日々の勉強や行事等を充実させることで、自分の成長につなげてほしいと思います。

25日は、1年代表の久保小百合さん、2年代表の立花陽介さん、3年代表の餌網代侑士さんが各学級の課題を踏まえて2学期の抱負を堂々と述べてくれました。どの学年も、「メリハリのある学級」を目指し、集中して授業に臨むことを訴えていました。特に、3年生は学習面においても勝負の学期でもあり、進路実現に向けての思いを強く感じました。

私からは、自分自身を成長させるためには、翁頭宣言未来への誓いの実践が必要で、特に、「規律・正しい道をまっすぐに歩きます。」が重要であることを話しました。そして、今学期、生徒全員に意識してほしいこととして、すべての活動において、「自ら考え、当たり前前のごことを当たり前前に実践する2学期にしてほしい。」ことを伝えました。当たり前前のごことは、社会の中で生きていく上で必要なこと。「挨拶・返事、礼儀正しさ、感謝の心、授業心得、家庭学習、…」いろいろな思いがあります。

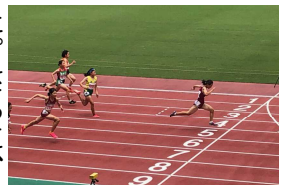
自分自身が生活する上で、「何が当たり前なのか。何が必要なのか。何をしなければならぬのか。…」など、自分自身でよく考え行動に移してほしいと思います。実践につなげることで、本当の意味での実りの2学期になること、子どもたちの素晴らしい成長につながることを期待しています。2学期も、御支援・御協力をよろしくお願ひします。



〈五島市中学生議会から〉

夏休み中も大活躍！

夏休み中、県中総体をはじめ、各種大会で子どもたちの活躍する姿が多く見られました。また、7月25日から、候補選手を中心に駅伝練習が本格的に始まりました。さらに、ロボットコンテスト五島市大会参加に向けて、2名の生徒がロボット製作に取り組んでいます。



〈2年女子100m 下ノリ！〉

8月7日には、五島市中学生議会で、翁頭中を代表して、大坪勇斗生徒会長と野口美姫書記が、五島への観光客を増やす取組等について、質問をしたり、堂々と意見を述べたりすることができました。2学期も、行事や諸活動における子どもたちの活躍が期待できます。なお、夏休み中の各種大会での主な成績は次のとおりです。

- 【県中総体】
- バレーボール男子 2回戦敗退
- ソフトテニス女子団体 ベスト8
- 柔道個人
 - ・女子 57kg級優勝 城山舞佳
 - ・男子 50kg級 3位 志内克也
- 陸上
 - ・2年女子 100m優勝 黒川愛唯
 - ・共通女子 200m 3位 黒川愛唯 (九州大会出場権獲得)
- 【五島市中学生ソフトテニス夏季大会】
- 男子個人優勝 松本湊・道下哲司
- 女子個人 3位 谷合美紀・久保小百合
- 〃 3位 戸田紗芳子・平山湊子

9月

- 1日:学級役員任命式 平和祈念集会
- 2日:ワタテス新人大会
- 4日:よか日・実行部会
- 7日:生徒会の日 SC来校日
- 8日:生徒集会
- 10日:市民体育大会 (陸上・柔道・ワタテス)

ハリソン先生・榎田琳さん よろしくお願ひします

新しいALITのハリソン先生が本校に赴任しました。カナダ出身で、バスケや武道など、いろいろなスポーツの経験をもつ先生です。1年生には、奥浦中から榎田琳さんが転入してきました。「チーム翁頭」の一員として、よろしくお願ひします。

「夏の高校野球から」

今年の夏の甲子園は神奈川県代表の慶応高校の優勝で幕を閉じた。慶応高校野球部のモットーは「エンジョイベースボール」だという。言葉だけ聞けば、楽しめばよいという感じもするがそうではない。「野球を楽しむためにはどうすればよいか。楽しめるようになるには何が必要で、自分たちはどのような努力をすればよいか。」と勝利に向かう過程に必要なスローガンだということ。つまり、主体的に自分たちで考え、必要なことを実践した結果が全国制覇につながったということだ。

「エンジョイ スクール」
学校生活を楽しむためにはどうすればよいだろうか。自分で考え実践だ。